

競技上の注意

天皇杯・皇后杯 2026 年全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）青森県予選会

審判長 市川 達弘

現行の日本卓球ルールによる。

1. 試合方法

- ・試合はすべてシングルスとし、11本5ゲームマッチのトーナメント方式とする。
- ・タイムアウト制は採用しない。ただし、代表決定戦から適用する。

2. 使用球

- ・JTTA 使用指定球 (VICTAS VP40+スリースター) とする。

3. ラケット・ラバーについて

- ・外国製のラケットを使用する場合には、あらかじめ試合前に審判長の許可を得ること。
- ・ラバーには、JTTA または ITTF の公認マークがなければならない。カラーのラバーを使用する場合は、片面は黒色（ペンホルダーの場合も含む）とする。

4. 服装について

- ・ゼッケンは「2025年度(公財)日本卓球協会指定」のものを着用すること。
- ・競技用服装のうち半袖シャツ、ショーツまたはスカートは、JTTA のマークが付いたものを着用すること。

5. アドバイス等について

- ・試合前の練習後のゲーム開始前にアドバイスを受けることはできない。また、ゲーム中のアドバイスは一切禁止されている。
- ・アドバイザーのベンチ入りは、1回戦から適用する。ただし、ゲーム間の休憩以外はアドバイスができない。（アドバイザーの掛け持ちは2台までとする。）

6. 第1試合の審判は指定コートの選手No.に□印の付いた選手に依頼する。第2試合以降は、敗者審判とする。

7. 本大会代表数

ジュニア男子シングルス…3名
ジュニア女子シングルス…2名

8. 本大会日程

期日 令和8年1月20日（火）～25日（日）

会場 東京体育館

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1

- ・本大会出場権を得た者は、同日中に参加料を添えて本大会の手続きを行ってもらう。